

## 【令和元年度川崎市政策・調整会議】

件名：キングスカイフロントにおける新たなクラスター運営体制について

日時：令和元年10月29日（火） 9：45～9：50

場所：第3庁舎18階 大会議室

### ●付議理由

効率的なクラスター運営体制を構築することにより、世界最高水準のクラスターとなるためのイノベーション・エコシステム（生態系システムのように、各々のプレイヤーが相互に関与してイノベーションを創出するシステム）を形成し、キングスカイフロントを持続的に発展・成長させるため。

### ●付議概要

キングスカイフロントにおける新たなクラスター運営体制について

キングスカイフロントにおける安定的なクラスター運営実施のため、川崎市産業振興財団（以下「産業振興財団」という。）中心の運営体制を構築する。

また、慶應義塾を中核としたリサーチコンプレックス推進プログラムの成果の活用や円滑な体制移行について協議を行うとともに、令和2（2020）年度以降のクラスター運営に係る役割分担等について、川崎市と産業振興財団との間で覚書及び基本協定を締結する。

### ■新たなクラスター運営の考え方

#### 1 目標

キングスカイフロントにイノベーション・エコシステムを形成し、世界最高水準のクラスターにする。

#### 2 方向性

- (1) 産業振興財団を中心としたクラスター運営体制を構築する。川崎市と連携・協働し、国の諸制度の成果を活かして世界最高水準のクラスターとなるべく研究・事業活動の活性化を図るとともに、活動を補充・拡充するための次期国支援プログラムの採択を目指す。
- (2) 次期国支援プログラムの獲得後は、クラスター運営体制の更なる強化や研究・事業活動の拡大・追加を行いクラスターとしての自走を段階的に目指す。
- (3) 効率的なクラスター運営のために、川崎市との適正な役割分担及び川崎市組織体制の最適化を行う。

#### 3 取組

- (1) 域内のプロジェクトを調整・下支えする安定的な運営体制の構築
- (2) 研究・事業活動の更なる活性化を目的とした、ライフサイエンス領域や先端技術・企業動向等に通じたシンボリックな人材・国支援プログラムの申請事務等に長じた人材といった専門人材の登用
- (3) 本市の国際戦略拠点たるキングスカイフロントにおける運営体制への市の関与・コミ

ットメント

(4) 特区、産学官連携支援プログラム等、これまでの国の諸制度による成果の活用

(5) 文部科学省所管の「共創の場形成支援(拠点型)」等、新たな国支援プログラムの獲得及び事業実施

●**主な意見**

クラスター運営に係る方向性や市と財団間の役割分担等の調整について、今後も着実に進めていくこと。

●**結論**

案のとおり了承。